

知っていますか？ OTC類似薬の保険適用除外

政府は「医療費削減方針」として、2026年度から
OTC類似薬の保険適用除外を行おうとしています

何が問題なのでしょう？

風邪薬や鎮痛剤、抗アレルギー薬、胃腸薬、漢方薬、湿布薬など、**日常的に必要な薬の多く**が保険から外され自己負担になります。乳幼児・小児、障害者、生活保護者の方々も自己負担を求められます

患者負担が大幅に増加します

「薬代が高いから・・・」と自己判断で市販薬を服用することで**重症化するリスクが高くなったり**
重大な疾患を見逃すことになりかねません
その薬の**副作用や飲み合わせ**のトラブルを見逃して服用を続ける危険性があります

**受診抑制が症状悪化を招く！
重症化すれば、結局医療費が増大**

**皆さんの声が制度を変える力になります
この動きに反対する声を広めましょう！**

OTC医薬品:医師の処方箋なしで薬局で購入できる一般用医薬品

OTC類似薬:OTC医薬品と同じ成分や類似した効果を持つ医薬品

現在は保険適用を受けている（医師の処方必要）胃薬、
解熱鎮痛薬、抗アレルギー薬、漢方薬、湿布薬等多数



一般社団法人

日本臨床耳鼻咽喉科医会